

Visual Basic アプリ資産を VB.NET へ変換移行

VBモダナイゼーション

Windows7 & WindowsServer2008のサポート終了に備えていますか？
レガシー化が進むVB開発アプリの維持が、ますます困難に！

セキュリティ・リスク

コンプライアンス・リスク



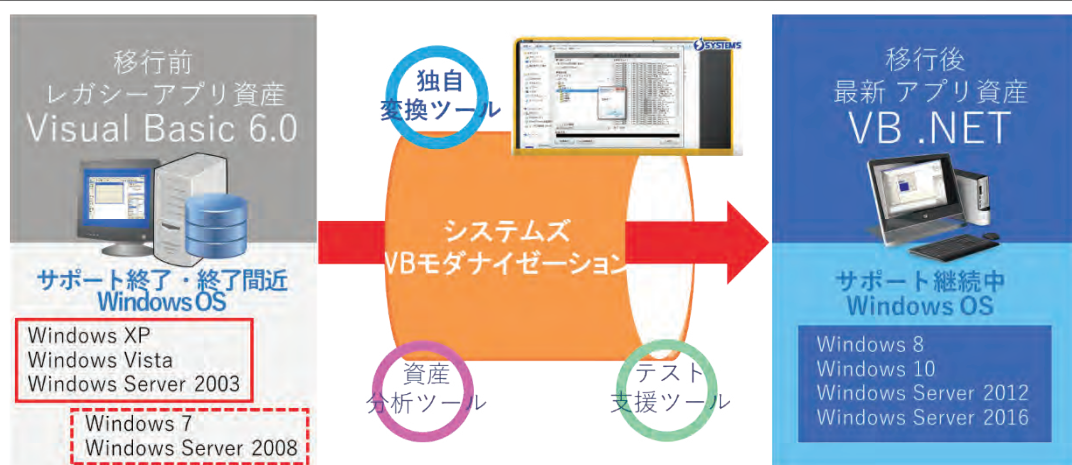
VB6.0で開発された
アプリケーションの
継続使用リスク

VBアプリを
使い続けるか？
再構築か？



レガシー化する
VBアプリ資産を
VB.NETへ変換移行
サードパーティ製品
のアップグレード
隠れた不具合...

解決

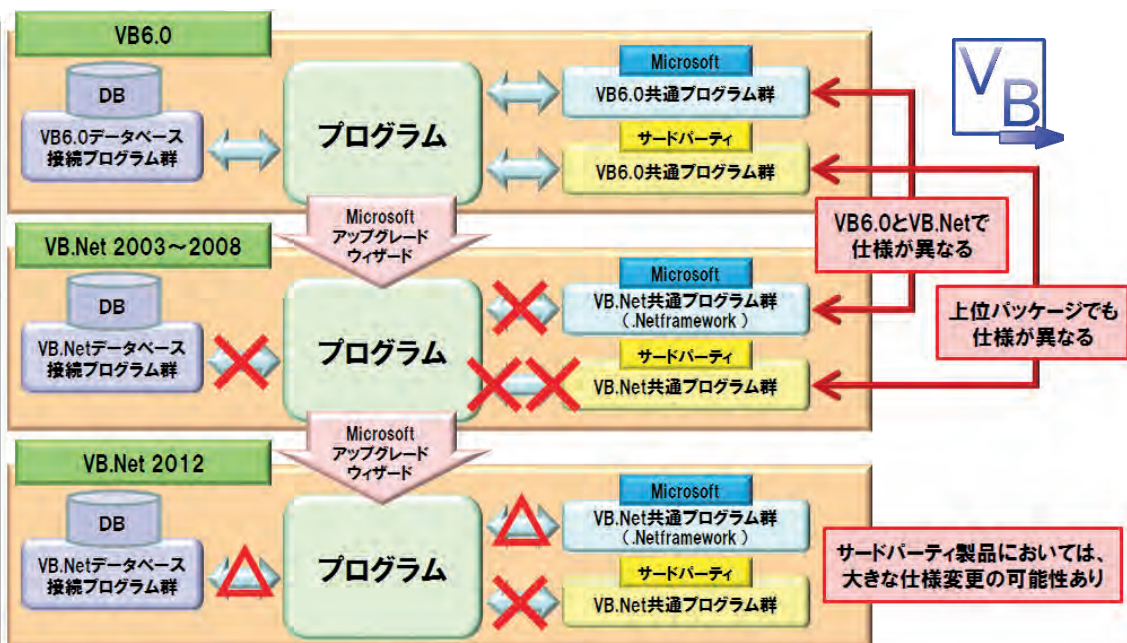


VBアップグレードウィザードと独自変換ツールによるVBモダナイゼーション アプローチ

- VB6.0で開発されたアプリケーションはアップグレードウィザードでVB.NETに変換が可能。
- VB6.0アプリケーションはユーザーの責任においてテストが必要。(Microsoftの保証なし)
- 32bitから64bitへの移行、サードパーティ製品の移行 等 アップグレードウィザード対象外箇所ではプラットフォーム別、他社製品別に移行検討要素が増加(コスト増要因)。

【VB.NET変換のポイント】

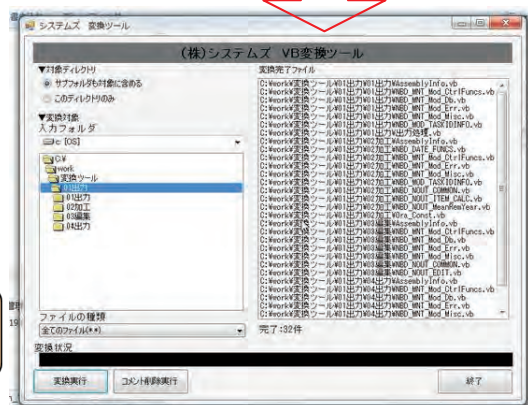
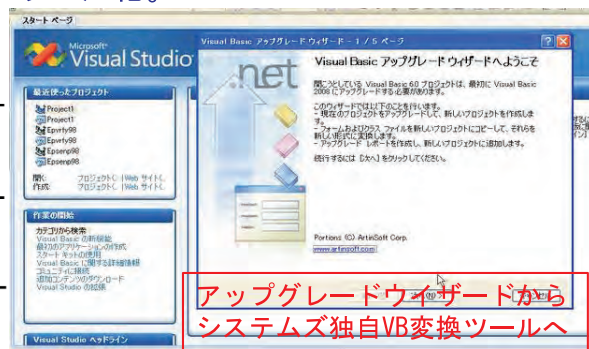
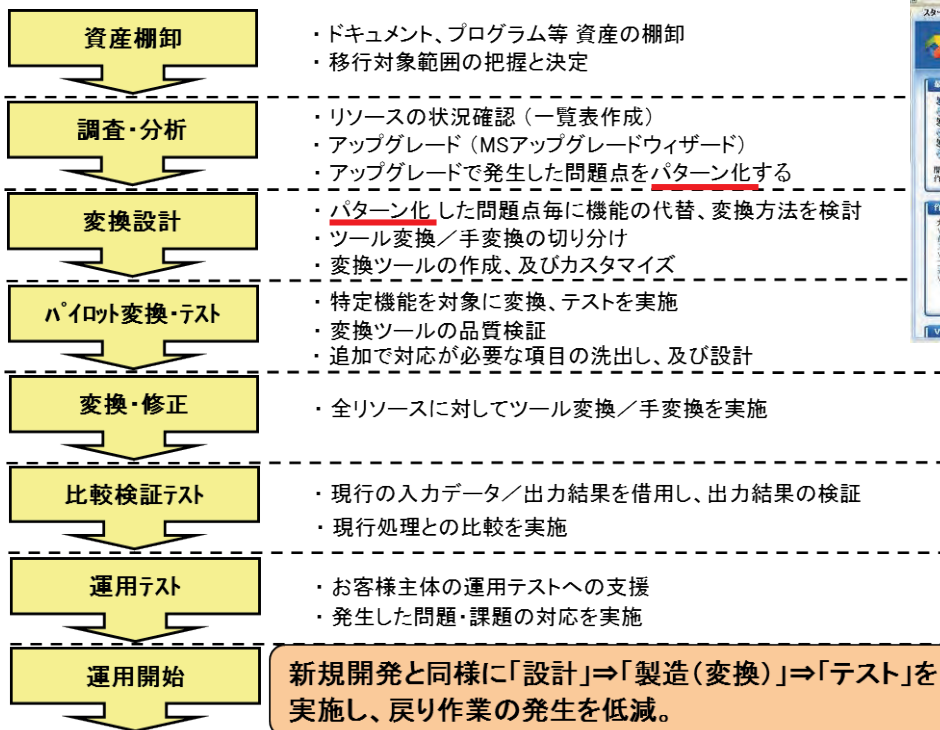
- VB6.0以前で開発されたアプリ資産を、最新のVB.NETへ変換するために 2段階のアップグレードが必要。
- アップグレードウィザードはVisualStudio2008までの製品に付属。



アップグレードウィザード実施後のエラーやワーニングレポートを分析 パターン分析結果から変換設計を行い独自変換ツールを開発、変換実施

システムズのVBモダナイゼーション アプローチと変換ツール

- ・レガシーマイグレーションで培った、移行品質確保の工程に準拠。
- ・ActiveXコンポーネントの変更も含めて、VB変換設計を実施・ツール化。



アップグレードウィザードのエラーやワーニングレポートに出力されない隠れた不具合への対応

隠れた不具合 例
変換後のテストから
右記事象を確認

- ・カーソルの移動順がバラバラ／画面OPEN時、カーソルが当たっていない
- ・IME制御がリセットされる／最大桁を超えて入力できる
- ・Gridに正しく表示されない／Gridの動作が異なる
- ・帳票プレビュー時にViewerの表示ができない／帳票レイアウトのズレ発生

変換前

変換後

[資料請求とお問い合わせ]

株式会社 システムズ 開発事業本部

東京都品川区西五反田7-24-5 西五反田102ビル8F TEL 03-3493-0032 FAX 03-3493-2033

URL <http://www.migration.jp/> E-mail : migration@systems-inc.co.jp

●本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

●本紙に掲載されている内容は、2018年10月現在のものです。また、内容は改善のため予告なく変更することがあります。